

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド 2016年度第1四半期決算報告および事業概況

2016年4月28日 Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2016年度第1四半期の決算を発表しました。CEOグレッグ・ウッドリングのメッセージは、以下の通りです。

「2016年度は幸先の良いスタートを切り、第1四半期は堅調な業績を収めました。予想外の大きな変動はなく、当社の業績見通しおよび収益性に明るい見通しを維持しています。希薄化後一株当たり営業利益は前年同期比5%増加の1.85ドルになりました。一株当たり0.10ドルに相当する、為替変動による大きな打撃を除けば、前年同期比10%増加しました。

支払実績に定例的な季節変動がみられることの多い第1四半期において、米国の個人死亡保障ビジネスにおける支払実績悪化が顕著になった前年同期に比して、米国のトラディショナル・セグメントが通常通りの業績を収めたことは、当社にとって大きな意義があります。本年度に入り、実績は著しい回復を示し、ほぼ予想通りに推移しています。特にアジア太平洋の事業が堅調である一方、カナダおよび英国において保険金請求状況がある程度上昇を示していますが、事業に伴う通常の前年同期と捉えています。重要なことに、事業地域・商品ラインにおいて多様化した収入源を有するグローバルなビジネスモデルが功を奏し、当社全体としてバランスのとれた業績になりました。

第1四半期には、自社株式およそ120万株を買い戻しました。今後も既契約ブロック等の買収や自社株買い戻しプラン、株主配当の増額等、バランスのとれた資本運用戦略を実行して参ります。第1四半期には大規模な取引の締結はありませんでしたが、既契約ブロック等に関する見込み案件は数多く、現在のビジネス環境も追い風になっています。

今後を見据えると、マクロ経済環境はグローバルな生命保険業界に数々の課題を呈し、当社のソリューションに対するニーズが高まっています。当社は、トラディショナルとノントラディショナルの両方のセグメントにおいて、引き続きお客様に適切な再保険取引を実行して参ります」

取締役会は、四半期配当金0.37ドルを5月10日時点で株主名簿に記載のある株主に対し5月31日に支払うことを発表しました。

2016年度第1四半期決算報告*

- 純利益は 7650 万ドル (前年同期 1 億 2510 万ドル)、希薄化後一株当たり純利益は 1.17 ドル (前年同期 1.81 ドル) になりました
- 営業利益**は 1 億 2080 万ドル (前年同期 1 億 2180 万ドル)、希薄化後一株当たり営業利益は 1.85 ドル (前年同期 1.77 ドル) になりました
- 保険料収入 (正味) は前年同期より 7%増加し、22 億ドルになりました (為替の影響を除くと 10%増)

2016 年度第 1 四半期における事業の概況

- NMG コンサルティングが行った 2015 年再保険会社調査において、RGA は世界 50 カ国以上の元受保険会社経営陣により「Business Capability Index (再保険取引能力指数)」で世界第 1 位と評価されました。また、カナダ、メキシコ、インドネシア、韓国、シンガポール、タイ、日本、香港、マレーシア、南アフリカ、アジア、および EMEA (ヨーロッパ、中東、アフリカ地域) を対象に実施された国・地域別調査においても第 1 位を受賞しました。
- RGA は、エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼チーフ・リスク・オフィサーであるトッド・ラーソンを、本年度末に 62 歳で退職する CFO ジャック・レイの後任として、シニア・エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼チーフ・ファイナンシャル・オフィサーに 2016 年 5 月 1 日付で任命しました。移行期間中レイは投資部門を統括する責務を維持し、ラーソンへの引き継ぎを行います。
- RGA リインシュアランス・カンパニーは、2015 年度 8 億 1300 万ドルの商業用不動産抵当貸付を組成しました。7 億 2400 万ドルの貸付を実施した 2014 年度に比べ、12%増加しました。2015 年 12 月 31 日時点において当社の商業用不動産抵当貸付のポートフォリオは総額 31 億ドルになりました。
- RGA は、国際保険会議 (IIS) と協賛により IIS グローバルフォーラム (2016 年 6 月 12~16 日於：シンガポール) に先駆け「IIS スピーカー・シリーズ (ビデオインタビュー)」を制作しました。詳細は、IIS のホームページ (<http://www.iisonline.org/>) をご覧ください。
- 2016 年 1 月に、RGA の自動査定システム ASAP の照会件数が 10 万件を超えました。ASAP は、RGA 専用のウェブベースの査定プロセスを通して、申込書類一式を査定用に提出する必要なく、即座に再保険見積もりをお客様にご提供します。
- RGA の ROSEBUD®周産期・新生児医療管理プログラムが全米品質保証委員会 (NCQA) から品質認定 (認定期間：3 年間) を取得しました。NCQA は、管理ケアプラン、行動健康管理団体、ヘルスケアプロバイダー団体 (PPO)、新規ヘルスプラン、医師団体、認定検証団体、疾病管理プログラム、および他のヘルス関連プログラムを対象に、品質評価・認定を提供する独立非営利団体です。

各事業子会社について、以下の表に示す通り、第 1 四半期における財務力格付の変更はありません。

	RGA Reinsurance Company (主要事業子会社)	RGA Life Reinsurance Company of Canada (カナダの事業子会社)	RGA International Reinsurance Company Limited (アイルランドに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Global Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Reinsurance Company of Australia Limited (オーストラリアの事業子会社)	RGA Americas Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、事業をサポート)	RGA Atlantic Reinsurance Company, Ltd. (バルバドスに拠点を置き、事業をサポート)
S&P 保険財務力格付	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	(格付なし)
AM ベスト	A+	A+	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	A+	A+
ムーディーズ	A1	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)

当社の 2016 年度第 1 四半期 決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGAの概要

2016年3月31日時点において、再保険引受保有額約3兆1000億ドル、総資産522億ドルを有し、RGAは世界有数の生命再保険会社です。RGAは下記の各国において事業を行っています。

アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イギリス、イタリア、インド、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ、メキシコ（地域別50音順）

注記事項

* 数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、営業利益という GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。営業利益（税引前および税引後）は、キャピタル（ゲイン）ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル（ゲイン）ロス等は変動し得るものの、必ずしも当社事業の業績を反映しないことがその理由です。

また、営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益(損)、および会計基準変更に伴う累積的影響は含まれません。営業利益の定義は各社により異なり、GAAP 会計の純利益の代用とはみなされません。GAAP 会計の純利益との調整については、下表をご参照ください。当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations ページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

2016年第1四半期（1月1日～3月31日） 純利益から営業利益への調整（連結ベース）

(数値は未監査)

	(単位: \$ 1,000)	
	2016年第1四半期	2015年第1四半期
GAAP 純利益(損失)	\$ 76,472	\$ 125,114
キャピタル（ゲイン）ロス、デリバティブ他（正味）（資産運用関連（収益）損失に含まれる）	(21,727)	(14,585)
キャピタル（ゲイン）ロス、留保資産（資産運用収益に含まれる）	(3,239)	(7,412)
組込デリバティブ:		
資産運用関連（収益）損失（正味）に含まれる	100,873	17,847
投資利息に含まれる	18,947	6,703
繰延新契約費（正味）	(50,036)	(5,819)
ユニットリンク型変額年金投資収益	(265)	-
ユニットリンク型変額年金投資利息	265	-
投資性のない為替デリバティブ	(540)	(70)
営業利益（損失）**	\$ 120,750	\$ 121,778

RGAは、本資料において提供される情報の正確性を確保するために相応の努力を払うものとし、その正確性について何ら表明または保証するものではありません。本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の合意なしに第三者が公開または利用することはできません。本資料に記載された将来見通しに関する記述は、本資料作成日現在における将来の財務内容および成長可能性に関する記述です。そのため、将来見通しに関する記述に明示的あるいは黙示的に示される業績や事象が実際の業績や事象と大きく異なる場合があります。将来的に当社の状況に変化が生じた場合にも、当社は、将来見通しに関する記述について更新して公表する義務を負うものではありません。

RGA リインシュアランス カンパニー日本支店
 〒107-6241 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー41F
 TEL 03-3479-7191 (代表)
 URL <http://www.rgare.com/>